

発表データについて

- ・発表時間は10分以内をお願いします（発表時間厳守）。
- ・音声付 Power Point を mp4 データに変換して登録してください。録音・変換方法は下記をご確認ください。
- ・発表データのファイル名は、「演題登録番号.mp4」（例：O-123. mp4）としてください。
- ・2枚目のスライドにて（演題名や筆頭演者・共著者情報の次のスライド）COI 状態を開示してください。
- ・Power Point のサイズは、4:3（「標準（4:3）」もしくは「画面サイズに合わせる（4:3）」）で作成してください。
- ・文字化けを防ぐため、MS ゴシック、MS P ゴシック、MS 明朝、Arial、Century、Times New Roman のいずれかをご使用ください。
特殊なフォントは、文字ずれ、文字化けの原因となる可能性があります。
- ・登録できる mp4 データの容量は100MB までです。

Power Point に音声を録音し mp4 に変換する方法

▶環境設定

① 音声入力ができる環境

- ・内情マイクを使用すると設定が簡単ですが、ノイズの影響が大きくなります。
- ・ヘッドセットマイクなど、外付けマイクの使用を推奨します。

② 特定のバージョンの PowerPoint を搭載していること

- ・Windows：PowerPoint 2010, 2013, 1016, 2019, Office365 のいずれか ⇒2 ページからご確認ください。
- ・Mac：PowerPoint for Mac 2019, Office365 のどちらか ⇒5 ページからご確認ください。

▶注意事項

スライドを切り替える際もお話しを続けると、音声途切れてしまいます。

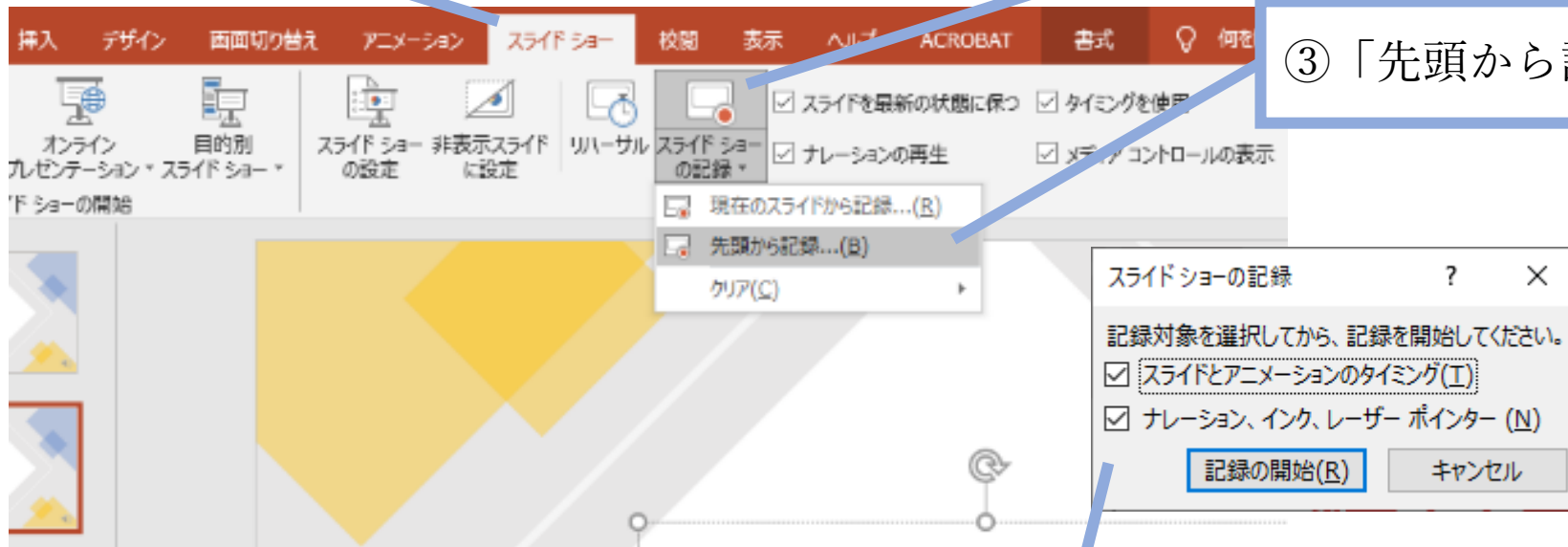
話し終わってからスライドを送り、一息おいてから、次のスライドの説明を始めてください。

【Windows の方】

① 「スライドショー」 タブをひらく

② 「スライドショーの記録」 をクリック

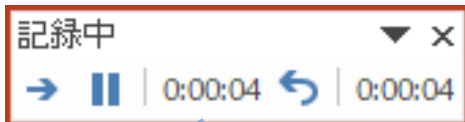
③ 「先頭から記録」 をクリック



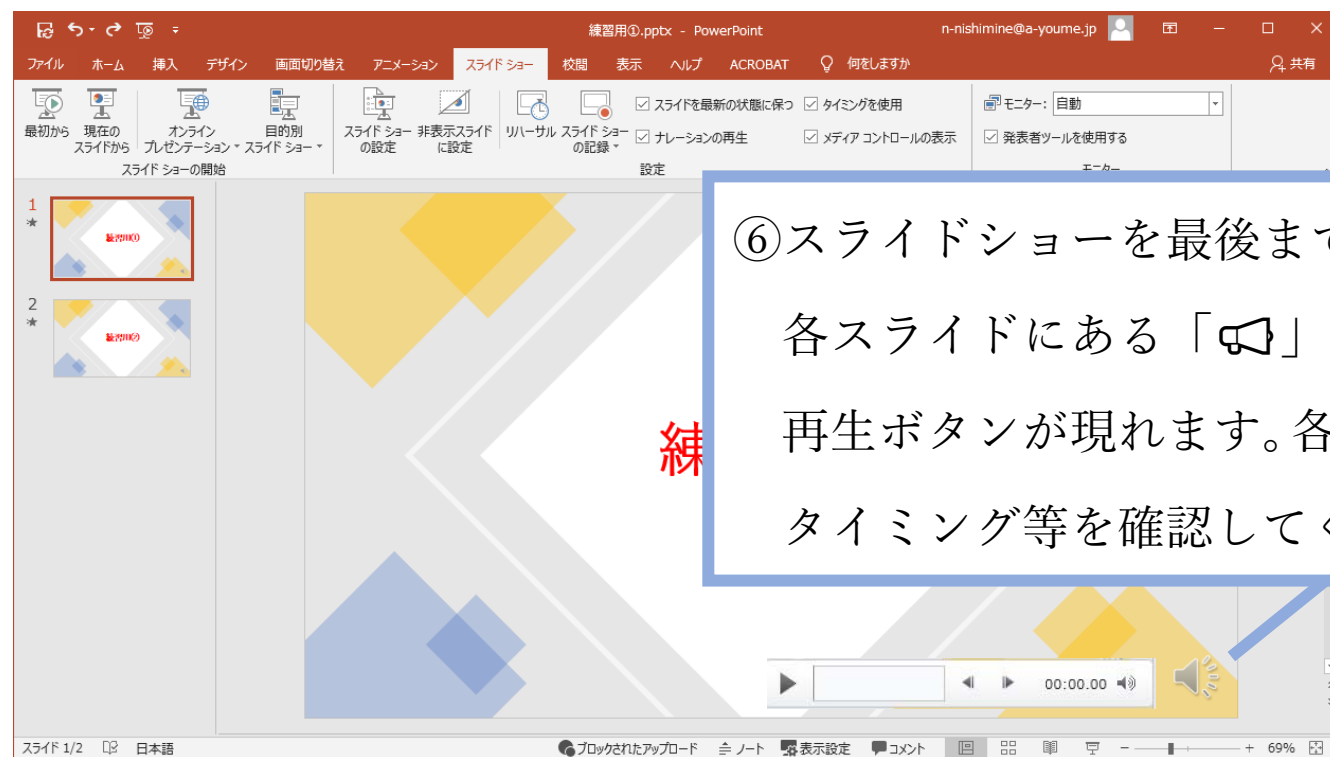
④ 下記 2 か所にチェックを入れ、「記録の開始」をクリック


☒ スライドとアニメーションのタイミング

☒ ナレーション、インク、レーザーポインター



⑤左上の記録中を確認し、プレゼンテーションを進める



⑥スライドショーを最後まで進めて終了して、
各スライドにある「」マークをクリックすると、
再生ボタンが現れます。各スライドに音声が入っているか
タイミング等を確認してください。

⑦ファイル>エクスポート>ビデオの作成をクリック

エクスポート

- Adobe PDF を作成
- PDF/XPS ドキュメントの作成
- ビデオの作成**
- プレゼンテーション パック
- 配布資料の作成
- ファイルの種類の変更

ビデオの作成

プレゼンテーションを、ディスクへの書き込みや Web へのアップロード、電子メールでの送信ができるビデオとして保存します。

- 記録されたすべてのタイミング、ナレーション、インク ストローク、レーザー ポインターの動きが組み込まれます
- アニメーション、画面切り替え、およびメディアも保存されます

? [スライドショー ビデオの DVD への書き込みや Web へのアップロードのヘルプ](#)

HD (720 p)
中ファイル サイズおよび中程度の品質 (1280 x 720)

記録されたタイミングとナレーションを使用する
タイミングが設定されていないスライドでは既定の長さが使われます (以下をご覧ください)。このオプションは、インクとレー...

各スライドの所要時間 (秒): 05.00

ビデオの作成

⑧ビデオ解像度は「1280×720」を選択

「記録されたタイミングとナレーションを使用する」を選択し、「ビデオの作成」をクリック

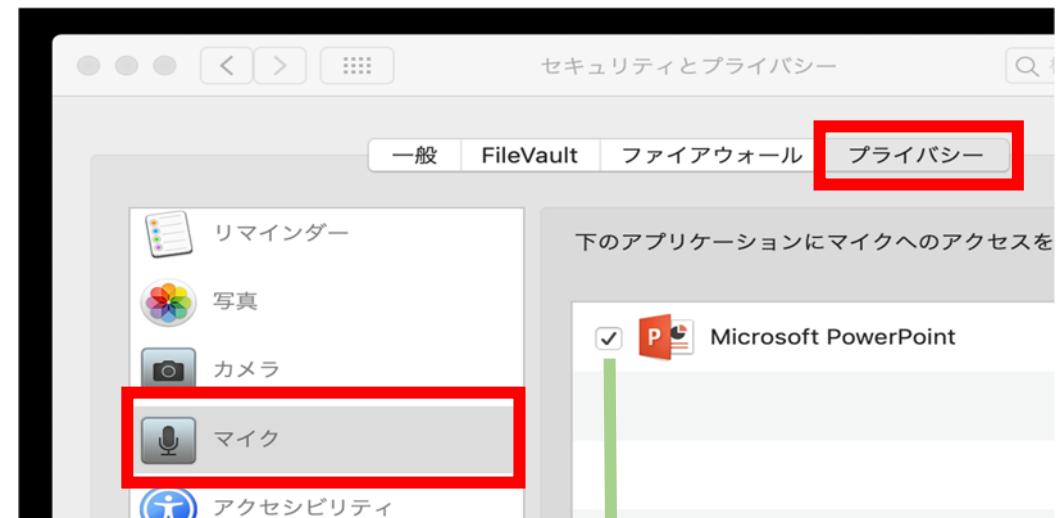
⑨最後に「名前を付けて保存」というウィンドウが現れます。

ファイル名を指定し「O(英文字: Oral) -演題登録番号、ファイルの種類は「mp4」を選択、「保存」をクリックすると、動画が作成され自動的に保存されます。

【Mac の方】

①PowerPoint でのマイク入力の確認

システム環境設定 > セキュリティーとプライバシー > プライバシー > マイク
を選択し、PowerPoint の項にチェックが入っていることを確認します。



☑チェックされていることを確認

②PowerPoint での録画の準備

PowerPoint でスライドを開き、1 枚目のスライドが選択されているのを確認。

スライドショー > スライドショーの記録 をクリックすると、自動的に、画面がプレゼンの発表者ビューに切り替わり録画が開始される。

1 枚目が選択されている
状態であれば OK

カーソルを合わせたとき、先頭から録音を開始
という注釈が現れることがあります。



クリックすると
画面が切り替わり
録画が開始する



③スライドショーの実施

いつも通り、スライドショーを行ってください。

※注意※

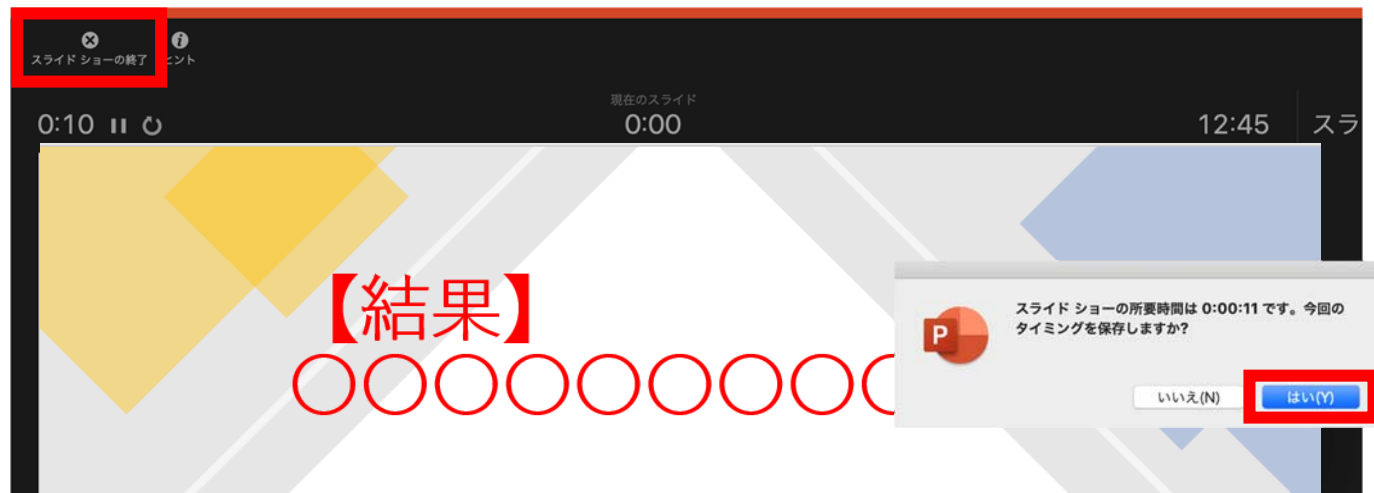
- ・ペンやポインター等も使えますが、動画には記録されません。
- ・前のスライドに戻ると、戻ったスライド以降の録音が取り消されます。



④スライドショーの終了

左上の「スライドショーの終了」をクリック

⇒今回のタイミングを保存しますか？ ⇒「はい」を選択。



⑤動画の保存

「ファイル」>「エクスポート」をクリックし、

ファイル形式で「MP4 形式」を選択

品質は「インターネット品質」を選択

幅「1,280」、高さ「720」と設定し、

「記録されたタイミングとナレーションを使用する」にチェック

「エクスポート」をクリックすると、

動画が作成され、自動的に保存されます。

